

平成29年度

富士見小学校 学校評価書（主な取組）

	評価項目	主な取組
学校運営の状況	A1 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。	①主体的に活動する場の設定（学校行事や児童会活動、学級活動等） ②誰もが居場所が感じられる学級経営の工夫 ③縦割り班活動や学年合同活動、体験的学習
	A2 教職員は、教えるべきことを熱心に指導している。	①ほめて伸ばす指導 ②教育相談や個人懇談等 ③交換授業や学年合同活動
	A3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活をしている。	①「みんなのやくそく」による日常指導 ②生活当番活動 ② <u>道徳教育の充実と道徳授業の公開</u>
	A4 教職員は、一人一人が理解できるように教材を工夫するなど、きめ細かな指導をしている。	①一人一人の実態に応じた指導 ②TTや少人数指導等、学習形態や教材の工夫 ③研究授業と研究会等、校内研修 ④朝の学習や家庭学習の習慣化
	A5 学校は、いじめ対策を積極的に公表し、熱心に取り組んでいる。	①いじめのない学級づくり、早期発見・早期対応、「いじめ等対策委員会」の設置等、学校全体でのいじめ対策の推進 ②携帯電話やスマホ等、情報モラル教育の強化 ③「いじめゼロ強調月間」や児童会主体の活動の充実
	A6 学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている	①年間計画を見直し、自校化 ②学校評価・学校行事アンケートによる検討
	A7 学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している。	①授業参観や土曜授業、親子給食等による学校公開 ②各種便りの発行とHP公開 ③PTA 運営委員会や地域協議会による意見交換
	A8 学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。	①地域教材や地域の人材、ボランティア等を活用した授業 ②地域の文化施設の授業での活用 ③ <u>企業等との連携を図った体験型学習の実施</u>
	A9 校内は、荷物や備品が整理整頓されるなど、学習しやすい環境である。	①縦割り班での清掃指導 ②校内緑化や掲示コーナーの計画的な環境整備 ③定期的な安全点検の実施
	A10 学校は、小学校と中学校が連携した「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。	①中学校教員の6年生への乗り入れ授業の実施や全市一斉の進学先中学校訪問 ②小中合同の取組の実施（挨拶運動・歯みがき・目の体操・サーキット運動等） ③学校園一斉のお弁当の日の実施、食育便りの発行、共通献立
	B1 学校・保護者・地域が一体となって、読書活動の充実に努めている。	①朝の読書、図書室利用 ②読み聞かせの実施（ボランティア活動の充実） ③読書コーナーの設置や並行読書の奨励

教育活動の状況	生活	A11 児童は、時と場に応じたあいさつをしている。	①あいさつボランティア、あいさつ名人の紹介 ②あいさつ運動の推進 ③呼名に対する返事等の指導 ④宮の原地域学校園全体でのあいさつ運動
		A12 児童は、大人に対して適切な言葉づかいをしている。	①日常の言葉遣いや敬語の使い方等の指導 ②職員室や授業での指導
		B2 児童は登校班ごとに登校し、安全に注意しながら下校している。	①登下校指導や集団下校における指導 ②交通安全教室、防犯教室の実施
		A13 児童は、平日の授業後や休日などに積極的に運動している。	①検定カード等を活用した体力増強意識の向上 ②うつのみや元気っ子プランに基づいたミニマムプランの達成 ③自由遊びの奨励や運動遊具の使い方の紹介 ④学年スポーツ大会の実施や元気っ子チャレンジへの挑戦
		A14 自分の子どもは、好き嫌いなく食事をしている。	①好き嫌いと栄養のバランスについての指導 ②食育だよりや保健だよりの発行やお弁当の日の実施 ③親子給食時の保護者へ説明
		A15 児童は、授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している。	①学習集団作り ②小集団での話し合いの場の設定 ③ねらいの提示、課題の工夫等 ④家庭学習の習慣化の推進
		A16 児童は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している。	①みんなの約束「学習編」の徹底 ②「話し方」「聞き方」の指導 ③「めあて」「まとめ」「ふりかえり」カードの掲示と実践
	B3 教員は、児童のよさを見取り、ほめて伸ばす指導に努めている		①ほめて伸ばす指導 ②「まごころカード」の活用、児童のよさや頑張りの称賛 ③小さな親切運動の推進 ④表彰制度、ホームページや各種たより等の利用
	B4 児童は、地域や学校のために積極的に働いている。		①「クリーン活動」の実施による人のために働く喜びや地域への愛着意識の向上 ②保護者とともに行う愛校の日の清掃活動